

# 地域連携 News

Japanese Red Cross Otsu Hospital

2026  
5  
vol.36

## 第三外科部長の就任挨拶

2026年5月1日付で大津赤十字病院第三外科部長を拝命いたしました豊田英治と申します。日頃より地域の先生方には、当院の外科診療ならびに救急医療に多大なるご支援、ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

私は1995年に京都大学医学部を卒業後、神戸市立中央市民病院(現・神戸市立医療センター中央市民病院)にて初期研修2年、後期研修3年を行い、外科医としての基礎を学びました。その後、2000年に京都大学大学院へ帰学し、研究および臨床の研鑽を積んでまいりました。大学院修了後は、滋賀県立総合病院や島根県立中央病院などで勤務し、2013年11月に当院へ赴任いたしました。

専門領域は肝胆膵外科で、特に膵臓疾患の外科治療を中心に研鑽を重ねてまいりました。また膵癌をはじめとする膵臓疾患に加え、胆道癌、肝癌などの悪性疾患、さらに膵嚢胞性疾患、胆石症、胆嚢炎、胆管炎などの良性疾患や救急疾患まで、肝胆膵領域の幅広い疾患に対応しております。これらの疾患では、診断や治療方針の決定に難渋することも多く、手術のみならず、化学療法、内視鏡的治療、画像診断などを含めた多職種による集学的治療が重要です。また、肝胆膵領域の手術は高度な専門性を要しますが、当院は日本肝胆膵外科学会の修練施設Aに認定されており、高度技能指導医・高度技能専門医を合わせて3名有する体制のもと、高難度肝胆膵外科手術にも十分対応できる診療体制を整えております。特に膵臓疾患におい

ては、手術適応の判断、術前治療の導入、周術期管理、術後補助療法までを見据えた一貫した診療が重要です。患者さんにとって最適な治療を選択できるよう、消化器内科、放射線科をはじめとした関連各科と連携しながら、個々の病態に応じた診療を心がけてまいります。

当院は地域の基幹病院として、救急医療、がん診療、急性期医療において重要な役割を担っております。地域の先生方からご紹介いただいた患者さんに対して、できる限り迅速に対応し、正確な診断と安全で質の高い治療を提供できるよう努めてまいります。また、治療後の逆紹介や情報共有を大切にし、顔の見える連携をさらに深めていきたいと考えております。

第三外科部長として、これまでの経験を生かし、患者さんに安心していただける外科医療を提供するとともに、地域医療に少しでも貢献できるよう誠心誠意努めてまいります。今後ともご指導、ご鞭撻のほど何卒よろしくお願ひ申し上げます。

### ◆プロフィール◆

1995年 京都大学卒業

### 専門

肝胆膵外科高難度手術、低侵襲肝・膵手術(腹腔鏡・ロボット)

### 認定専門資格

- 日本外科学会認定医・専門医・指導医
- 日本消化器外科学会専門医・指導医
- 日本消化器病学会専門医
- 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医
- 日本肝胆膵外科学会肝胆膵外科高度技能指導医・評議員
- 日本内視鏡外科学会技術認定(消化器・一般外科胃部門)
- ロボット支援下腓体尾部切除プロクター(指導医)
- ロボット術者認定医(console surgeon)
- 日本肝臓学会肝臓専門医
- 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
- 日本医師会認定産業医
- 京都大学医学部臨床准教授
- 日本膵臓学会認定指導医



第三外科  
とよだ えいじ  
豊田 英治

 日本赤十字社 大津赤十字病院 地域医療連携課

〒520-8511 滋賀県大津市長等一丁目1番35号  
TEL.077-522-8535(直通) FAX.077-522-4385(直通)

予約受付 月曜日から金曜日(平日) 午前8時30分から午後7時00分まで  
土曜日 午前9時00分から午後1時00分まで



大津赤十字 外科

